

外国語活動全体計画

日本国憲法 教育諸法規 学習指導要領	東小の教育目標 豊かな心を持ち、自ら学び、 最後までやりぬく子どもの育成	児童の実態 保護者の願い 教師の願い
--------------------------	--	--------------------------

目指す児童像 やさしい子 かしこい子 たくましい子

外国語活動の目標・内容・主な活動		他教科、領域等における国際理解教育の視点	
目 標	外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。	道 徳	<ul style="list-style-type: none"> 相手の気持ちを受け止め、誰に対しても思いやりの心を持つ。 自国文化のよさに気付くとともに、異文化への理解を深める。
内 容	1 コミュニケーションに関する事項 (1) 外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。 (2) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。 2 外国語への慣れ親しみに関する事項 (1) 外国語の音声やリズムなどに慣れ親しむとともに、日本語との違いを知り、言葉の面白さや豊かさに気付くこと。 (2) 積極的に外国語を聞いたり、話したりすること。 3 言語と文化に関する事項 (1) 日本と外国との生活、習慣、行事などの違いを知り、多様なものの見方や考え方があることに気付く。 (2) 異なる文化をもつ人々との交流等を体験し、文化等に対する理解を深めること。	特 別 活 動	<ul style="list-style-type: none"> 話し合い活動、共同の活動等を通して、望ましい人間関係を築く。 様々な体験的な行事を通して、幅広い考え方や視野をもつ。
主 な 活 動	・ゲーム ・クイズ ・疑似体験 ・チャンツ ・歌 ・ダンス ・ビデオ視聴 ・外国の文化紹介 ・絵描き ・工作 ・ショー・アンド・テル ・あいさつ ・ALT との交流（遊び、料理） ・情報交換 ・アルファベットの活用 等	総 合 的 な 学 習	<ul style="list-style-type: none"> 地域学習を通して、ふるさとや日本のよさに気付く。 地域の人々との交流を通して、よりよいコミュニケーションの在り方を学ぶ。
		各 教 科	<ul style="list-style-type: none"> 言語または非言語の活動を通して表現したり、相手のとのコミュニケーションを図ったりする。 知識の獲得を通して、幅広いものの見方や考え方を身に付ける。

外国語活動のねらい
①主に外国語によるコミュニケーションを通して、互いのよさを認め合う心を養う。
②外国語の音声やリズムに親しみ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
③自国や他国の言語や文化について興味・関心を持ち、そのよさや違いに気付く態度を養う。

め 外 国 語 活 動 児 童 像	コミュニケーションを通して、相手のことを理解しようと努力し、思いやりをもって他者に接することができる子
	外国語の音声やリズムに親しみ「表現したい」「伝えたい」という思いをもって、進んでコミュニケーションを図る子
	自国や他国の言語や文化に体験的にふれ、その共通点や相違点に気付くことを通して、それぞれのよさを認めることができる子